



吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

ウィークリー 2019-2020



創立 1980.6.12
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
 URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
 会長: 橋本徹也 幹事: 堀 豊 会報委員長: 榎原一滋

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

第1749回例会 令和元年11月11日
 今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」
 卓話 「TOKYO 2020 その後の私の夢」
 アジアパラリンピック63kg級銅メダリスト
 工藤 博子様

次回の例会

第1750回例会 令和元年11月18日
 今週の歌 「紅葉」
 卓話 「ロータリー財団について」
 ロータリー財団資金管理小委員会委員
 瀬川 昇 会員

前回の記録

📅 会長挨拶 橋本(徹)会長



本日は、ガバナー公式訪問ということで、国際ロータリー第2660地区ガバナー四宮孝郎様、地区幹事吉成典子様、長屋卓嗣様、お越しいただき心から感謝申し上げます。

会長スタートの時に、ガバナーよりいただきました、ネクタイをつけて頑張ろうと思っています。どうかよろしく願いいたします。

四宮ガバナーには、理事全員と4時50分から一時間ほど懇談会をさせていただきました。

地区とのやり取りの報告、大阪学院大学ロータクトの件、標準ロータリー定款変更の件、国際大会の件いろいろな内容のお話を聞かせていただきました。

RIの方向性は、変化していくが、各クラブの考え方が重要であるという話を聞かせていただき、今、作成中のクラブビジョンについても、目標が掲げられているが、それに向けての行動計画を作成するべきとのアド

バイスをいただきました。

本日のガバナー公式訪問を受けてより良いクラブ運営に活かしていきたいと思っております。

前例会で、世界ポリオデーの話をさせていただきました。

10月24日に吹田西ロータリークラブのFacebookで本年7月

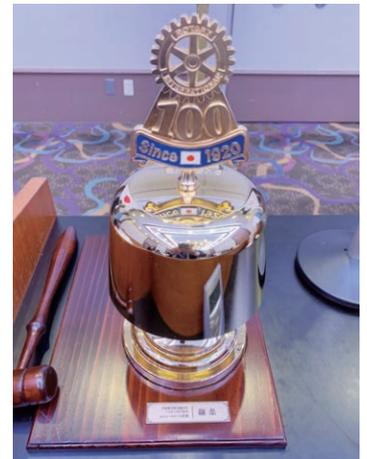
1日に設置したポリオ根絶のPR看板の写真と、ポリオ根絶に対する思いを発信させていただきました。

再度お願いいたします、11月11日の40周年記念講演会「2020への挑戦『障がい者の自分ができること』」、子供たちに、いろんなきっかけのチャンスに触れさせてあげたい事業でもあります。

10月28日は、速記記念日と日本速記協会が制定されています。記録委員会、四宮ガバナーのご挨拶で素晴らしい速記をお願いいたします。

40周年記念式典まで、あと217日です。

それでは、1748回例会、ガバナー公式訪問をよろしくお願いいたします。



📅 ゲスト紹介 親睦活動委員会 島倉委員

ゲストスピーカーとして、第2660地区ガバナー四宮孝郎様にお越し頂いております。本日の卓話よろしくお願い致します。そして、メーキャップとして大阪西南RCより吉成典子様、長屋卓嗣様が来られております。本日の例会をごゆっくりお楽しみ下さい。

幹事報告

堀幹事

本日例会後に理事会があります。来週11月4日の例会は休会です。



出席報告

出席委員会 阿部委員長

- 会員数 50名 出席会員数 39名
- 来客 3名 本日の出席率 82.98%
- 10月7日の出席率（メーキャップ含む）100%

社会奉仕委員会

清水(良)委員長

まず、11月11日開催の視覚障がい者柔道の工藤博子選手の講演会の件です。

紙谷前社会奉仕委員長をはじめ、皆様のお誘いのご尽力のおかげさまで、本日現在、66名の方からお申し込みを受けております。メンバーの皆様を含めましても、席に余裕がありますので、お誘い合わせの上、ご参加下さいますよう、お願い致します。

当日は、午後4時45分から講演開始です。メンバーの皆様のご参加は、メーキャップとなりますので、お手数ですが、メンバー用受付にて、講演会参加の登録をして下さい。

なお、講演会終了後、通常通り、例会が開催され、講師の工藤選手には、卓話をお願いすることになっています。

次に、11月1日(金)のクリーンデイのご案内です。江坂企業協議会の主催ですので、午前7時30分、江坂公園の噴水前にご集合ください。よろしく申し上げます。

11月15日(金)18:30より社会奉仕と青少年奉仕の炉辺談話があります。出欠の回覧にご記入をお願いします。

国際奉仕委員会

西村委員長



本日は11月20日から24日予定されているクリーンウォータープロジェクトの結団式を行います。今回は橋本徹也会長を団長として小林パスト会長、榎原会員、木田会員そして西村の5名で行って参ります。友好クラブのナコンパノムロータリークラブと協力し、地元小学校2校へ贈呈式を行います。皆さんを代表して行ってきますのでよろしく申し上げます。

米山記念奨学会委員会

佐藤副委員長

本日、小林パスト会長、新井パスト会長より特別寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

ロータリー財団委員会

瀬川委員長

本日、新井パスト会長、梶山パスト会長、高木会員、仁科会員より特別寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

ニコニコ箱

村井SAA

- 新井会員 長期欠席お詫びのしるし、四宮ガバナーをお迎えして。
- 橋本(徹)会長・堀幹事・瀧川会員・尾家会員・宮川会員・井伊会員・青木会員・河邊会員・小川会員・石崎会員・坂口会員・村井会員・橋本(幸)会員・瀬川会員・福原会員・坂本会員・高木会員・紙谷会員・清水(大)会員・近藤会員 四宮ガバナーをお迎えして。
- 佐藤会員 先週欠席しました。

本日のニコニコ箱	73,000円
累計のニコニコ箱	544,000円
累計ニコニコB	4,000円

ゴルフ同好会

榎原幹事

本日、小林パスト会長よりゴルフ同好会メンバーにゴルフ発祥の地セント・アンドリュースのカレンダーをいただきました。メンバーを代表してお礼申し上げます。

お誕生日のお祝い 11月

会 員	会員夫人
木下会員	堀会員夫人
長屋会員	橋本(幸)会員夫人
大藤会員	宮川会員夫人
	坂本会員夫人
	榎原会員夫人
	由上会員夫人

ご結婚のお祝い 11月

田中会員ご夫妻	由上会員ご夫妻
井伊会員ご夫妻	坂口会員ご夫妻
青木会員ご夫妻	島倉会員ご夫妻
矢倉会員ご夫妻	石崎会員ご夫妻



コミュニケーションの人たちとつながっています。

ロータリーでの体験の中核にあるのが、このつながりです。それがあから、私たちはロータリーに入会し、ロータリーにとどまるのです。ロータリーを成長させる方法も、つながりがあります。そして、これが2019-2020年度のテーマです。

比類なき基盤を有するロータリーを通じて私たちは、人類の素晴らしい多様性とつながり、共通の目的を追求しながら末永く深い絆をつくり出します。』

この身近な言葉で語られているRI会長テーマに基づき、2019~20年度第2660地区年次目標を6項目掲げました。

1. クラブビジョンの策定

近年、国際ロータリーでは、柔軟性と多様性が強調されており、大きな潮流の変化は加速度的に進んでいます。その為私たちの地区、及びクラブの地域特性、歴史、規模に合った独自のビジョンを策定する必要があります。

まずクラブ内の分析をしなければなりません。

- 年齢分布表 (10年前・5年前・現在)
- 平均年齢 (10年前・5年前・現在)
- 過去10年間の入退会者数

この分析結果をもとにクラブ内で話し合う機会を作り、会員相互で問題意識を共有しましょう。そして「変えてはならないロータリー」「変えなければならないロータリー」を各クラブにて明確にしましょう。

2. 会員基盤の強化を計る

職業分類制度を今一度見直し、男女の構成比、及び年齢別分類の分析をもとに、多様な会員の入会を促進する必要があります。一方で会員が退会する原因を把

卓話

ガバナー公式訪問

RI第2660地区ガバナー

四宮 孝郎 様(大阪西南)

マーク・ダニエル・マローニーRI会長テーマ
 “ROTARY CONNECTS THE WORLD”
 ~ロータリーは世界をつなぐ~

マローニー会長はこのテーマを決めるにあたり、次のような思いを語っておられます。

『ロータリーを通じて、私たちはつながります。

ロータリーで私たちは、お互いの違いを超え、深く、意義あるかたちでお互いにつながることができます。ロータリーがなければ出会うことがなかった人びと、職業上の機会、私たちの支援を必要とする人たちとのつながりをもたらしてくれます。

私たちは互いに、また地域社会とつながり、同じクラブの会員だけでなく、私たち全員が属する世界的コ

握し、その改善に努めなければなりません。

3. ポリオ撲滅への協力

ポリオ撲滅はロータリーの最優先事項であり、世界中で撲滅されるまで、この活動を続けなければなりません。

4. ロータリー財団への寄付増進

- 年次基金 1人あたり150ドル
- ポリオ基金 1人あたり50ドル
- 恒久基金 ベネファクター 各クラブ1人以上

5. 米山記念奨学会への寄付増進

- 1人あたり3万円

6. 公共イメージの向上を計る

IMロータリーデーやクラブ事業等を利用して、会員以外にロータリーに触れて頂く機会を設けることを強く推奨致します。

- My Rotary登録率 60%以上
- クラブセントラル活用率 75%以上

クラブへの強調事項

① 効果の持続性が期待される有意義な奉仕事業（活動の絞込み）

近年、残念ながら会員数が減少しているクラブにおいては、各奉仕部門の委員会を兼務されている委員長もおられます。その状況でも充実した奉仕活動を実践されていることは素晴らしいことですが、ともすれば単に過去の活動の踏襲に陥り、検証すれば実際のニーズと離れたものになるケースがあるかもしれません。

今年度は、再度検証され、奉仕活動を絞り込み、より一層有意義な活動をされることも選択肢の一つとして推奨致します。

② ロータリーファミリーの絆を深める

ロータリーファミリーとは、青少年奉仕部門（インターアクト・ローターアクト・青少年交換・RYLA）や米山奨学生、財団奨学生等ロータリープログラムのメンバー、並びに卒業・経験者であるロータリー学友の人達を表します。

このロータリーファミリーの絆を深めることが、これからのロータリーを支える礎となります。様々な機

会を捉えて会員の方にファミリーの活動を知って頂きましょう。

③ ロータリー賞の獲得を目指す

ロータリー賞の獲得は決して困難なものではありません。目標を立て、是非各クラブが獲得されるように目指して下さい。

私は、次年度地区スローガンを設定するにあたり、2つのことを思い描きました。

① 常に相手の目線に立ったロータリーの奉仕活動を

私たちは奉仕活動をする際、常に相手の方に寄り添い、同じ目線に立って計画し、実施して参りましょう。これにより真のニーズが把握でき、より実りの多い活動となることでしょう。そして感動と共に奉仕の喜びを分かち合いましょう。

② 新会員と共に

入会3年未満の会員の退会理由には、様々なものがあると思いますが、真の理由は「寂しさ」にあると思います。新しい仲間に関わり、新たな友人が出来た喜びを分かち合いましょう。それがロータリーの発展にもつながります。

そこで地区スローガン

“Stand By You” ～あなたと共に～

を掲げました。

これからの1年間クラブの皆様と共に考え、悩み、歩み、そして楽しんでまいりたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

